

西条市中心市街地活性化基本計画 (計画期間 20年7月～26年3月)

※ 期間延長適用後

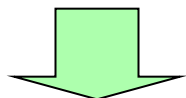
【中心市街地を巡る状況】

○S48黒瀬ダム完成による豊富で良質な工業用水の確保、魅力的な奨励措置等により、産業都市として発展(四国有数の製造品出荷額)

○中心市街地周辺にある西日本最高峰の石鎚山等地域資源の集客力を中心市街地にあまり誘引できていない。

○名水百選にも選ばれた自噴水「うちぬき」等の地域資源を活かしきれていない。

○相次ぐ大規模店舗の立地により中心市街地が衰退傾向



○歩行者通行量(休日)

H13: 10,908人 → H19: 8,449人(△23%)

○居住人口

H16: 9,088人 → H19:8,873人(△2%)

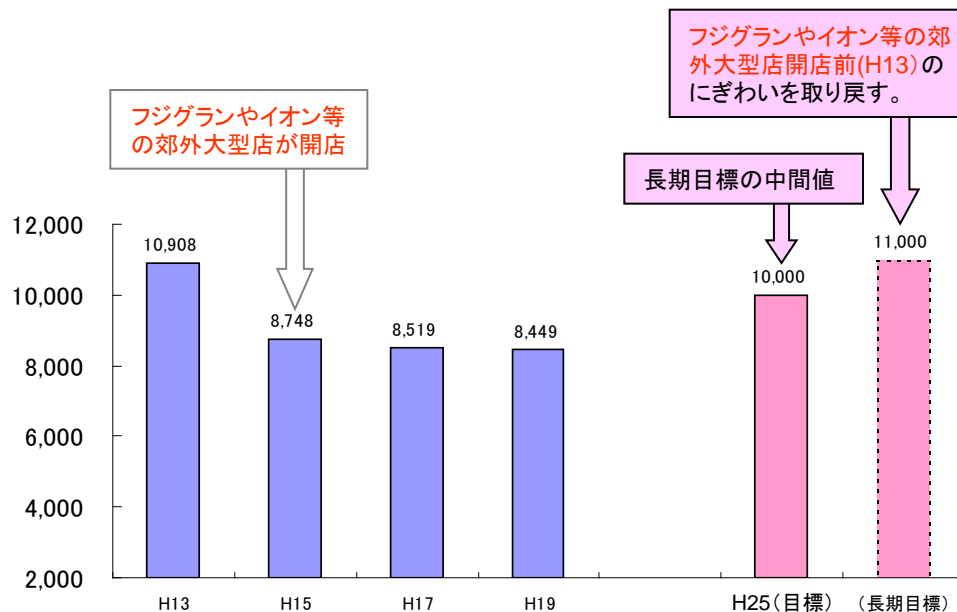
○空き店舗率

H16: 34.2% → H19:43.3%

【目標】

目標	指標	現況値(H19)	目標値(H25)
賑わいと回遊性の向上	歩行者・自転車通行量(休日)	8,449人	10,000人
まちなか居住の推進	居住人口	8,873人	9,100人

(歩行者・自転車通行量(休日)の動向と数値目標) * 8月初旬の土・日曜日に定点調査



うちぬき(自噴水)やだんじり(山車)等の地域資源の活用や図書館・祭り会館等の交流施設の整備により、市民が誇り・集う中心市街地を形成するとともに、来街者への質の高いホスピタリティを提供し、にぎわいの創出を図る。

西条市中心市街地活性化基本計画の事業概要

地域資源活用によるにぎわいの創出

○ 地域交流情報センター(新図書館)整備

開架図書や駐車場の拡大、うちぬきの歴史・文化を模型やパネル、ビデオ等で発信する機能を有した新図書館を整備



○ 祭り会館整備

旧体育館をリフォームし、「だんじり」を担いだり、「だんじり」飾りの彫刻教室開催等、参加型の交流施設を整備



○ JR伊予西条駅周辺整備

JR伊予西条駅隣にディーゼル機関車や西条まつりに登場する「だんじり」等を展示する観光・交流施設「鉄道歴史パーク in SAIJO」(H19. 11オープン)や地元製品の販売等を行う駅舎正面交流広場を整備



整備イメージ

○ まちかど博物館整備

空き店舗を活用(2箇所)し、だんじりの下絵や彫刻、ミニSLの展示など。



○ アクアトピア水系悠歩

名水百選にも選ばれた「うちぬき」(自噴水)を巡るコースを水めぐりガイドが案内



暮らしやすく、交流できるマチ

○ 共同店舗整備

既存のデパート(4階)を建替え、1~2階は生鮮食品やクリニック、日用品、スポーツ施設等の商業施設や3~5階は共同住宅(45戸)として整備



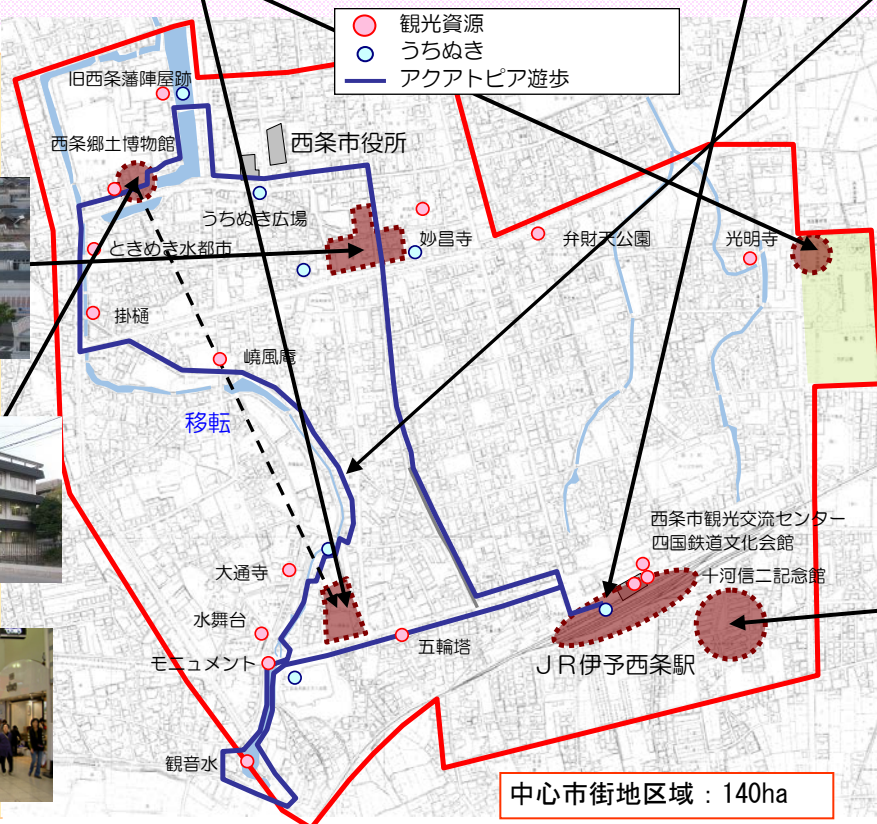
○ 地域交流施設整備

現在の図書館を改修し、子どもワークルームや作品展示室等、地域交流施設として整備



○ ふれあい産直市

毎月5日に行う5日市(日用品、雑貨類)と併せて、地元産の生鮮食料品の販売を併せて実施



中心市街地 区域：140ha

暮らしやすく、交流できるマチ

○ 「千の風になって」まちづくり

西条市出身であるテノール歌手「秋川雅史」のヒット曲演奏等、競演フェスティバルを実施



まちなか居住の推進

- 老朽化が進む市営住宅を建替
- 共同住宅(45戸)を整備
- 空き家情報の提供や建替え・リフォームの相談等を実施